

葛飾北斎『富嶽三十六景 江都駿河町三井見世略図』
1831(34(天保2)5)年 横大判錦絵。富士山と上空
を舞う「壽」の文字を記した凧。新春のめでたさが伝わる作品。



世界が認めた
浮世絵の傑作
『富嶽三十六景』
鑑賞ガイド
07

葛飾北斎

江都駿河町三井見世略図

買い物客の視点で描いた
日本橋室町の正月風景

画題にある「駿河町」は、現在の日本橋室町。富士山の眺めが良い景勝地として名高く、呉服商「三井越後屋」がある町としても知られていた。三井越後屋は、現在の三越百貨店。画中に「三井」のマークと「現金無掛値」の文字が入った看板が描かれており、三井越後屋がすべての商品に定価をつけて現金取引の商売を行っていたことがわかる。ちなみにこの新しいスタイルの商売は大成功を収め、1日千両の商いを行ったといわれている。

北斎は正月の駿河台を三井越後屋に訪れた客の視点、低い位置から見上げる構図で描いた。建物の三角屋根とその向こうにそびえる富士山。連続する三角形が画面に安定感を与えている。瓦職人の軽妙な動きと、天空を舞う凧もリズムカルで心地良い。凧に書かれた「壽」の文字は、版元・永寿堂の屋号。正月のめでたさを表すとともに、宣伝も意図したのかもしれない。

イラスト:アフロ

重要な注意事項

金融商品のお取引にあたっては、各商品等に所定の手数料等(国内上場株式、ETN(上場投資証券)、ETF(上場投資信託)等取引の場合は約定金額に対して最大1.43%(税込)[ただし、193,000円以下の場合、最大2,750円(税込)]の委託手数料、投資信託の場合は銘柄ごとに設定された購入時手数料および運用管理費用等の諸経費、等)をご負担いただく場合があります。外国株式の委託取引には、現地委託手数料と国内取次手数料の両方がかかります。現地委託手数料等は、その時々々の市場状況、現地情勢等に応じて決定されますので、その金額等をあらかじめ記載することはできません。詳細はお取引のある部店までお問合せください。国内取次手数料は、約定金額に対して最大1.1%(税込)が必要になります。債券の取引は、購入対価のみお支払いいただくこととなります。また、各商品等には価格の変動や、投資対象とする有価証券の発行者の信用状況の変化、金利・為替相場の変動等により損失を生じるおそれがあります。商品ごとに手数料等およびリスクは異なりますので、当該商品等の契約締結前交付書面等をよくお読みください。本資料は信頼できると思われる情報をもとに当社が作成したものです。その正確性・完全性を保証するものではありません。また、将来の運用成果等を保証するものではありません。目論見書等のご請求は店舗窓口までどうぞ。

三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第2336号

加入協会:日本証券業協会・一般社団法人 日本投資顧問業協会・

一般社団法人 金融先物取引業協会・一般社団法人 第二種金融商品取引業協会

2024年12月作成
241216003